

新学習指導要領に対応した学習評価 (小学校 外国語科)

文部科学省
初等中等教育局 視学官
直山 木綿子

1. 本研修動画の趣旨及び活用の仕方
2. 研修の流れ
3. 学習評価の具体と「なるほど！小学校外国語③
学習評価」動画の振り返り

1. 本研修動画の趣旨

- 本動画は、小学校外国語教育における学習評価について理解を深めていただくために、文部科学省mextchannel「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」動画を視聴をいただいていることを前提に、校内研修等でご活用いただけるよう作成しています。



1. 本研修動画の趣旨

- 本動画は、小学校外国語教育における学習評価について理解を深めていただくために、文部科学省mextchannel「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」動画を視聴をいただいていることを前提に、校内研修等でご活用いただけるよう作成しています。

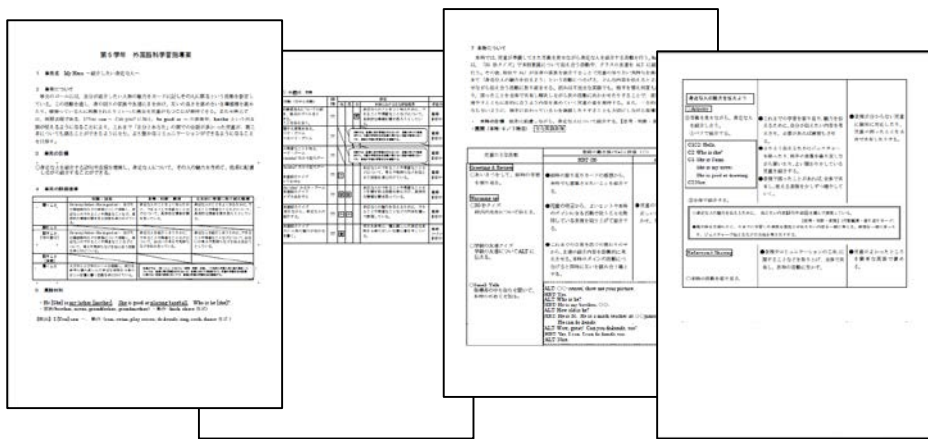


1. 本研修動画の趣旨

- ・ 文部科学省mextchannel「なるほど！小学校外国語③学習評価」動画へは、NITSウェブサイト内にある本動画下の「関連リンク」からもアクセスすることができます。

1. 本研修動画の趣旨

- そこで、その動画を視聴のうえ、事前に資料「第5学年外国語科学習指導案例」をダウンロードしお手元にご準備をいただき、ご視聴いただきますようお願いいたします。
なお、資料はNITSウェブサイト内の本動画掲載ページ下部「関連資料ダウンロード」よりダウンロードいただけます。



1. 本研修動画の活用の仕方

- ①事前に視聴した「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」で理解したことを基に、個人で「第5学年外国語科指導案例」を読み、指導案例の指導と評価の在り方について考える。
(10分程度)
- ②個人で考えたことを、ペアやグループで交流する。
(10分程度)
- ③交流したことを、全体で共有する。(10分程度)
- ④全体で共有したことについて、本動画を視聴しながら振り返る。

2. 研修の流れ

- ①事前に視聴した「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」で理解したことを基に、各自で「第5学年外国語科指導案例」を読み、指導案例の指導と評価の在り方について考えてください。(10分程度本動画を停止状態にする)

2. 研修の流れ

- ②次に、個人で考えたことを、ペアやグループで交流してください。(10分程度本動画を**停止状態**にする)

2. 研修の流れ

- ③ペアやグループで交流したことを、全体で共有してください。
(10分程度本動画を**停止状態**にする)

2. 研修の流れ

- ④全体で共有したことについて、本動画を視聴しながら振り返ってください。（このままご**視聴**ください）

3. 学習評価の具体

「第5学年外国語科学習指導案例」のどの部分が、指導と学習評価について課題があると思われますか。

第5学年 外国語科学習指導案

1. 単元名 第5単元「旅行の計画を立てよう」

2. 単元目標

3. 学習指導要領

領域	内容	目標	評価
言語	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
読解	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
表現	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
聴解	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
発話	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう

4. 教材

単元	単元目標	学習指導要領	評価
第5単元	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第1時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第2時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第3時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第4時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第5時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第6時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第7時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第8時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第9時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第10時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう

3. 単元目標

4. 学習指導要領

単元	単元目標	学習指導要領	評価
第5単元	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第1時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第2時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第3時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第4時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第5時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第6時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第7時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第8時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第9時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第10時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう

単元の学習指導要領

単元	単元目標	学習指導要領	評価
第5単元	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第1時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第2時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第3時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第4時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第5時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第6時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第7時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第8時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第9時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう
第10時	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう	旅行の計画を立てよう

3. 学習評価の具体

次の4点について、この後の動画を視聴して検討をしてください。

- ①「3 単元の目標」と「4 単元の評価規準」はあっているか。
- ②「6 単元指導計画」で「評価」場面のある時間の目標と、その「本時における評価規準」はあっているか。
- ③「6 単元指導計画」では、第1時に「聞くこと」について「主体的に学習に取り組む態度」で記録に残す評価を行っているが、適切か。
- ④「6 単元指導計画」では、第5時に「聞くこと」、第6時に「話すこと [やり取り] 」について、それぞれ「思考・判断・表現」で記録に残す評価を行っているが適切か。

3. 学習評価の具体

①「3 単元の目標」と「4 単元の評価規準」はあっているか。

3 単元の目標

- 身近な人を紹介する語句や表現を理解し、身近な人について、その人の魅力を含めて、他者に配慮しながら紹介することができる。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	He is my father. She is good at ~. 及びその関連語句などの表現について理解し、身近な人のできることや得意なことなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取っている。	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。
読むこと			
話すこと [やり取り]	He is my father. She is good at ~. 及びその関連語句などの表現について理解し、身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	身近な人を紹介し合うために、できることや得意なことなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。	身近な人を紹介し合うために、できることや得意なことなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。
話すこと [発表]			
書くこと	大文字と小文字のルールを理解し、例文を参考に慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書く技能を身に付けている。	本単元では、「書くこと」における「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」については、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	

3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」 動画の振り返り

評価規準の作成

自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取ったり、誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて伝え合ったりできる。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く	<p><知識>月日の言い方や、I like/want ~、Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?、その答え方について理解している。</p> <p><技能>誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取るようとしている。</p>
話す	<p><知識>月日の言い方や、I like/want ~、Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?、その答え方について理解している。</p> <p><技能>誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて、I like/want ~、Do you like/want ~? What do you like/want ~? When is your birthday?等を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、自分や相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、自分や相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>

3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」 動画の振り返り

評価規準の作成

自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取ったり、誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて伝え合ったりできる。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞	<p><知識>月日の言い方や、I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?, その答え方について理解している。</p> <p><技能>誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取るようとしている。</p>
話	<p><知識>月日の言い方や、I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?, その答え方について理解している。</p> <p><技能>誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて、I like/want ~. Do you like/want ~?</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、自分や相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなどに</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、自分や相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて</p>
<p>※なお、本單元における「書くこと」については目標に向けて指導は行うが、本單元内で記録に残す評価は行わない。</p>			

3. 学習評価の具体

①「3 単元の目標」と「4 単元の評価規準」はあっているか。

3 単元の目標

- 身近な人を紹介する語句や表現を理解し、身近な人について、その人の魅力を含めて、他者に配慮しながら紹介することができる。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	He is my father. She is good at ~. 及びその関連語句などの表現について理解し、身近な人のできることや得意なことなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取っている。	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。
読むこと			
話すこと [やり取り]	He is my father. She is good at ~. 及びその関連語句などの表現について理解し、身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	身近な人を紹介し合うために、できることや得意なことなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。	身近な人を紹介し合うために、できることや得意なことなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。
話すこと [発表]			
書くこと	大文字と小文字のルールを理解し、例文を参考に慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書く技能を身に付けている。	本単元では、「書くこと」における「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」については、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	

3. 学習評価の具体

②「6 単元指導計画」で「評価」場面のある時間の目標と、その「本時における評価規準」はあっているか。

6 単元指導計画 (全7時間) ※◎は、本時						
時	目標	主な活動 (◎中心活動)	評価 形態	評価		評価方法
				知	思	
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT		聞	本時における主な評価規準 身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取るようとしている。
2	家族に関する表現に慣れ親しむ。	・家族に関する表現を知る。 ・キーワード・ゲーム ◎ラッキーカード・ゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
3	得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・有名人の得意なことを知る。 ・キーワード・ゲーム ◎Who is he/she? カルタ取りゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
4	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? カルタ取りゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズを作る	TT	や		身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。
5	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? かるた・ゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズ大会をする	TT	聞	聞	身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。
◎6	他者に配慮しながら、身近な人について紹介する。	・学級の友達紹介クイズ ◎写真を見せながら、身近な人の魅力を紹介する。	TT	や	や	身近な人の魅力を伝えるために、できることや得意なことなどの内容を選んで表現している。
7	身近な人について紹介カードを書く。	・学級の友達紹介クイズ ◎紹介したい人物の魅力が伝わるカードを書く。	TT	書		例文を参考に、慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書き写している。

第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。

身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取るようとしている。

3. 学習評価の具体

②「6 単元指導計画」で「評価」場面のある時間の目標と、その「本時における評価規準」はあっているか。

6 単元指導計画（全7時間）※◎は、本時							
時	目標	主な活動（◎中心活動）	評価 種類	評価		評価方法	
				知	思		主
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT		聞	本時における主な評価規準 身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取るうとしている。	観察 振り返りカード
2	家族に関する表現に慣れ親しむ。	・家族に関する表現を知る。 ・キーワード・ゲーム ◎ラッキーカード・ゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り返りカード
3	得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・有名人の得意なことを知る。 ・キーワード・ゲーム ◎Who is he/she? カルタ取りゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り返りカード
4	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? カルタ取りゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズを作る	TT	や		身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持などを伝え合う技能を身に付けている。	観察
5	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? かるた・ゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズ大会をする	TT	聞	聞	身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。	観察 振り返りカード
◎6	他者に配慮しながら、身近な人について紹介する。	・学級の友達紹介クイズ ◎写真を見せながら、身近な人の魅力を紹介する。	TT	や	や	身近な人の魅力を伝えるために、できることや得意なことなどの内容を選んで表現している。	観察 振り返りカード
7	身近な人について紹介カードを書く。	・学級の友達紹介クイズ ◎紹介したい人物の魅力が伝わるカードを書く。	TT	書		例文を参考に、慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書き写している。	観察 ワークシート 振り返りカード

第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。

身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。

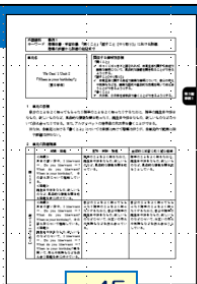
3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」 動画の振り返り

評価規準の作成

「学習評価参考資料」事例1

We Can! 1 「Unit 2 When is your birthday?」

の単元の目標と評価規準から、その作成の仕方について理解する



p.45

観点別学習状況の評価を的確に行うため、
学習指導要領に示す目標の実現の状況を
判断するよりどころを表現したものである。



MEXT MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

3. 学習評価の具体

②「6 単元指導計画」で「評価」場面のある時間の目標と、その「本時における評価規準」はあっているか。

第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。

第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。

6 単元指導計画（全7時間）※◎は、本時						
時	目標	主な活動（◎中心活動）	評価	評価		評価方法
				知	思	
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT		聞	本時における主な評価規準 身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取るようとしている。
2	家族に関する表現に慣れ親しむ。	・家族に関する表現を知る。 ・キーワード・ゲーム ◎ラッキーカード・ゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
3	得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・有名人の得意なことを知る。 ・キーワード・ゲーム ◎Who is he/she? カルタ取りゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
4	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? カルタ取りゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズを作る	TT	や		身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。
5	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? かるた・ゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズ大会をする	TT	聞	聞	身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。
6	他者に配慮しながら、身近な人について紹介する。	・学級の友達紹介クイズ ◎写真を見せながら、身近な人の魅力を紹介する。	TT	や	や	身近な人の魅力を伝えるために、できることや得意なことなどの内容を選んで表現している。
7	身近な人について紹介カードを書く。	・学級の友達紹介クイズ ◎紹介したい人物の魅力が伝わるカードを書く。	TT		書	例文を参考に、慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書き写している。

身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取るようとしている。

身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。

3. 学習評価の具体

③「6 単元指導計画」では、第1時に「聞くこと」について「主体的に学習に取り組む態度」で記録に残す評価を行っているが、適切か。

6 単元指導計画（全7時間）※◎は、本時							
時	目標	主な活動（◎中心活動）	指導形態	評価		評価方法	
				知	思主		
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT		聞	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。	観察 振り返りカード
2	家族に関する表現に慣れ親しむ。	・家族に関する表現を知る。 ・キーワード・ゲーム ◎ラッキーカード・ゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り返りカード
3	得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・有名人の得意なことを知る。 ・キーワード・ゲーム ◎Who is he/she? カルタ取りゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り返りカード
4	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? カルタ取りゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズを作る	TT	や		身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	観察 振り返りカード
5	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? かるた・ゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズ大会をする	TT	聞	聞	身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。	観察 振り返りカード
◎6	他者に配慮しながら、身近な人について紹介する。	・学級の友達紹介クイズ ◎写真を見せながら、身近な人の魅力を紹介する。	TT	や	や	身近な人の魅力を伝えるために、できることや得意なことなどの内容を選んで表現している。	観察 振り返りカード
7	身近な人について紹介カードを書く。	・学級の友達紹介クイズ ◎紹介したい人物の魅力が伝わるカードを書く。	TT	書		例文を参考に、慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書き写している。	観察 ワークシート 振り返りカード

3. 学習評価の具体

③「6 単元指導計画」で「評価」場面のある時間の目標と、その「本時における評価規準」はあっているか。

時	目標	主な活動（◎中心活動）	指導形態	評価			評価方法	
				知	思	主		
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT			聞	本時における主な評価規準 身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。	観察 振り返りカード

3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」 動画の振り返り

学習評価の意義 「ハンドブック」

観点別学習状況の評価について

観点別学習状況の評価とは、学習指導要領に示す目標に基づいて、その実態状況がどのようなものであるかを、観点ごとに評価し、児童生徒の学習状況と学習的に捉えることです。

【「知識・技能」の評価の方法

「知識・技能」の評価の考え方は、従来の評価の観点である「知識・理解」「技能」においても重視してきました。具体的な評価方法としては、個人でペーパーテストにおいて、書写的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮するなどの工夫改善を図るべきと考えられます。また、児童生徒が主体的に学習をすすめること、各教科等の内容の特性に応じて、観察・観察したり、試行・試しや発表したりなど多様な評価方法を組み合わせること、多様な方法を適切に組み合わせることなども考えられます。

【「思考・判断・表現」の評価の方法

「思考・判断・表現」の評価の考え方は、従来の評価の観点である「思考・判断・表現」においても重視してきました。具体的な評価方法としては、グループワークの進捗状況、グループワークの成果、発表、グループワークにおける話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動を取り入れ、それらを異なる視点から評価し、評価方法を工夫することが考えられます。

【「主体的に学習に取り組む態度」の評価

評価の方法としては、ノートやレポートにおける記述、授業中の発言、教師による行動観察や、児童生徒による自己評価や相互評価等の状況を教師が評価のために考慮する材料の一つとして用いることが考えられます。その際、各教科等の特性に応じて、児童生徒の発達段階や一人一人の個性を十分に考慮しながら、「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた上で、評価を行う必要があります。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価のイメージ

この評価は、その学習の過程が適切に行われることを必ずしも判断するものではなく、学習の過程が知識及び技能の習得に結びついている場合には、教師が学習の過程を適切に指導することが求められます。

「自らの学習を調整しようとする側面」とは…

自らの学習の状況を確認し、学習の進捗や理解の程度を確認するなどの自発的な調整のことで、評価に当たっては、児童生徒が自らの学習の状況を確認し、必要に応じて調整を行うことが期待されています。また、児童生徒が自らの学習の状況を確認し、必要に応じて調整を行うことが期待されています。また、児童生徒が自らの学習の状況を確認し、必要に応じて調整を行うことが期待されています。

コラム

「主体的に学習に取り組む態度」は「関心・意欲・態度」と同じ側面ですが、「～こんなことで評価をしていますが～」

「主体的に学習に取り組む態度」は「関心・意欲・態度」と同じ側面ですが、「～こんなことで評価をしていますが～」

3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」動画の振り返り

- 主体的に学習に取り組む態度の評価については、①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面と、②①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面、という二つの側面から評価することが求められる。
- これら①②の姿は実際の教科等の学びの中では別々ではなく相互にかかわりあいながら立ち現れるものと考えられる。例えば、自らの学習を全く調整しようとせず粘り強く取り組み続ける姿や、粘り強さがまったくない中で自らの学習を調整する姿は一般的ではない。



平成27年12月21日文科部初等中等教育審議会初等
中等教育資料委員会第12回第2分科学習評価分
科委員の意見書(初等)「児童生徒の学習評価の
充実について(1)」が掲載されています。この意見書
の趣旨として「国・自治体・学校が連携して、児童生徒の学習の状況や進捗を適切に把握し、必要に応じて指導方法を調整し、学習の成果を適切に評価すること」が示されています。

3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」 動画の振り返り

学習評価の意義 「ハンドブック」

観点別学習状況の評価について

観点別学習状況の評価とは、学習指導要領に示す指標に基づいて、その実態状況がどのようなものであるかを、観点ごとに評価し、児童生徒の学習状況を分析的に見るものです。

【「知識・技能」の評価の方法

「知識・技能」の評価の考え方は、従来の評価の観点である「知識・理解」「技能」においても重視してまいりました。具体的な評価方法としては、個人対面・ペア対面において、事後的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮するなどの工夫改善を図る等が考えられます。また、児童生徒が文章による発想をしたり、各教科等の内容の特質に応じて、観察・実験をしたり、式やグラフで表現したりするなど要領に沿った問題を用いた問題を設けるなど、多様な方法を選択して取り入れることなども考えられます。

【「思考・判断・表現」の評価の方法

「思考・判断・表現」の評価の考え方は、従来の評価の観点である「思考・判断・表現」においても重視してまいりました。具体的な評価方法としては、ペアワークのみならず、議論やレポートの作成、発表、グループや学級における話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動を取り入れたり、それらを兼ねたグループワークを活用したりするなど評価方法を工夫することが考えられます。

【主体的に学習に取り組む態度」の評価

具体的な評価方法としては、ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察や、児童生徒による自己評価や相互評価等の状況が評価の対象となる材料の一つとして用いることが考えられます。その際、各教科等の特質に応じて、児童生徒の授業の段階や一人一人の個性を十分に考慮しながら、「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点と同様にまた上で、評価を行う必要ががあります。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価のイメージ

従来の「主体的に学習に取り組む態度」の評価については、知識及び技能を養ったり、思考力・判断力・表現力を身に付けさせることに向うた取り組みの評価を行ってきたが、知識及び技能の習得や態度の向上を目指す観点、という二つの側面から評価することが求められる。

この観点の意は実際の授業の学びの中で、別々のではなく相互に関わりながら身に付けられるものと考えられる。個人対面での学習を全く評価しないとするのではなく、授業の中で、取り組みが全くない中で自分の学習を調整する場合は一時的ではない。

この点では、その学習の過程が適切に行われることが最も重要であることは大きく学習の過程が知識及び技能の習得などに結びついていない場合は、教師が学習の進め方を適切に指導することが必要です。

「自らの学習を調整しようとする側面」とは…

自らの学習の進捗、学習の進め方について「調整する」とは、必要に応じて、評価によって、児童生徒が自らの学習の状況を調整しようとするという側面のことです。自らの考えを調整して行う学習、児童生徒との協働を通じて自らの考えを相対化する場面や、単元・題材などの内容の上り下りの中で行ったりすること、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る中で、適切に評価できるようにしていくことが重要です。

コラム

「主体的に学習に取り組む態度」は、「関心・意欲・態度」と同じ学習ですが、～こんなことで評価をしていませんでしたか？～

平成31年12月1日文科部中央教育審議会等 文科部中央教育審議会等 文科部中央教育審議会等 文科部中央教育審議会等

「主体的に学習に取り組む態度」は、「関心・意欲・態度」と同じ学習ですが、～こんなことで評価をしていませんでしたか？～

平成31年12月1日文科部中央教育審議会等 文科部中央教育審議会等 文科部中央教育審議会等 文科部中央教育審議会等

3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」 動画の振り返り

ここでの評価は、その学習の調整が「適切に行われるか」を必ずしも判断するものではなく、学習の調整が知識及び技能の習得などに結び付いていない場合には、教師が学習の進め方を適切に指導することが求められます。

「自らの学習を調整しようとする側面」とは…

自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなどの意思的な側面のことです。評価にあたっては、児童生徒が**自らの理解の状況を振り返る**ことができるような発問の工夫をしたり、**自らの考えを記述したり話し合ったり**する場面、**他者との協働を通じて自らの考えを相対化する**場面を、単元や題材などのまとまりの中で設けたりするなど、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図る中で、適切に評価できるようにしていくことが重要です。

平成27年12月1日文科省から各都道府県教育委員会へ「児童生徒の学習状況を把握し、自らの学習を調整しようとする側面」について、**児童生徒が自らの理解の状況を振り返ることができるような発問の工夫**をしたり、**自らの考えを記述したり話し合ったり**する場面、**他者との協働を通じて自らの考えを相対化する**場面を、単元や題材などのまとまりの中で設けたりするなど、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図る中で、適切に評価できるようにしていくことが重要です。

3. 学習評価の具体

③「6 単元指導計画」では、第1時に「聞くこと」について「主体的に学習に取り組む態度」で記録に残す評価を行っているが、適切か。

6 単元指導計画（全7時間）※◎は、本時							
時	目標	主な活動（◎中心活動）	指導形態	評価		評価方法	
				知	思主		
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT		聞	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。	観察 振り返りカード
2	家族に関する表現に慣れ親しむ。	・家族に関する表現を知る。 ・キーワード・ゲーム ◎ラッキーカード・ゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り返りカード
3	得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・有名人の得意なことを知る。 ・キーワード・ゲーム ◎Who is he/she? カルタ取りゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り返りカード
4	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? カルタ取りゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズを作る	TT	や		身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	観察 振り返りカード
5	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? かるた・ゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズ大会をする	TT	聞	聞	身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。	観察 振り返りカード
◎6	他者に配慮しながら、身近な人について紹介する。	・学級の友達紹介クイズ ◎写真を見せながら、身近な人の魅力を紹介する。	TT	や	や	身近な人の魅力を伝えるために、できることや得意なことなどの内容を選んで表現している。	観察 振り返りカード
7	身近な人について紹介カードを書く。	・学級の友達紹介クイズ ◎紹介したい人物の魅力が伝わるカードを書く。	TT	書		例文を参考に、慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書き写している。	観察 ワークシート 振り返りカード

3. 学習評価の具体

④「6 単元指導計画」では、第5時に「聞くこと」、第6時に「話すこと [やり取り]」について、それぞれ「思考・判断・表現」で記録に残す評価を行っているが適切か。

6 単元指導計画 (全7時間) ※◎は、本時							
時	目標	主な活動 (◎中心活動)	評価 知 思 主	評価		評価方法	
				聞	主		
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT		聞	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。	観察 振り取りカード
2	家族に関する表現に慣れ親しむ。	・家族に関する表現を知る。 ・キーワード・ゲーム ◎ラッキーカード・ゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り取りカード
3	得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・有名な人の得意なことを知る。 ・キーワード・ゲーム ◎Who is he/she? カルタ取りゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り取りカード
4	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? カルタ取りゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズを作る	TT	代		身近な人のできることや得意なことなどについて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	観察 振り取りカード
5	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? かるた・ゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズ大会をする	TT	聞	聞	身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。	観察 振り取りカード
◎6	他者に配慮しながら、身近な人について紹介する。	・学級の友達紹介クイズ ◎写真を見せながら、身近な人の魅力を紹介する。	TT	代	代	身近な人の魅力を伝えるために、できることや得意なことなどの内容を選んで表現している。	観察 振り取りカード
7	身近な人について紹介カードを書く。	・学級の友達紹介クイズ ◎紹介したい人物の魅力が伝わるカードを書く。	TT	書		例文を参考に、慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書き写している。	観察 ワークシート 振り取りカード

3. 学習評価の具体

④「6 単元指導計画」では、第5時に「聞くこと」、第6時に「話すこと [やり取り]」について、それぞれ「思考・判断・表現」で記録に残す評価を行っているが適切か。

6 単元指導計画 (全7時間) ※◎は、本時							
時	目標	主な活動 (◎中心活動)	評価	評価		評価方法	
				知	思 主		
1	第三者を紹介する表現を知り、単元の見通しをもつ。	◎先生達の身近な人についての紹介を聞き、単元のゴールをイメージする。 ・できることを伝え合う。	TT		聞	身近な人のことをよく知るために、できることや得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。	観察 振り取りカード
2	家族に関する表現に慣れ親しむ。	・家族に関する表現を知る。 ・キーワード・ゲーム ◎ラッキーカード・ゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	観察 振り取りカード
3	得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・有名な人の得意なことを知る。 ・キーワード・ゲーム ◎Who is he/she? カルタ取りゲーム	TT			本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。	
4	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? カルタ取りゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズを作る	TT	代		身近な人のできることや得意なことなどについて、得意なことなどを伝え合う技術が身に付いている。	観察 振り取りカード
5	第三者を紹介する表現に慣れ親しむ。	・Who is he/she? かるた・ゲーム ・5の3友達紹介クイズ ◎先生クイズ大会をする	TT	聞	聞	身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。	観察 振り取りカード
◎6	他者に配慮しながら、身近な人について紹介する。	・学級の友達紹介クイズ ◎写真を見せながら、身近な人の魅力を紹介する。	TT	代	代	身近な人の魅力を伝えるために、得意なことや得意なことなどの内容を選んで表現している。	観察 振り取りカード
7	身近な人について紹介カードを書く。	・学級の友達紹介クイズ ◎紹介したい人物の魅力が伝わるカードを書く。	TT	書		例文を参考に、慣れ親しんだ身近な単語を4線の正しい位置に書き写している。	観察 ワークシート 振り取りカード

身近な人のできることや得意なことなどを聞き取る技能を身に付け、具体的な情報を聞き取っている。

身近な人を紹介し合うために、できることや得意なことなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。

3. 学習評価の具体

④「6 単元指導計画」では、第5時に「聞くこと」、第6時に「話すこと [やり取り] 」について、それぞれ「思考・判断・表現」で記録に残す評価を行っているが適切か。

<p>○Activity</p> <p>◎写真を見せながら、身近な人を紹介し合う。</p> <p>①ペアで紹介する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"><p>C1C2: Hello. C2: Who is she? C1: She is Yumi. She is my sister. She is good at drawing. C2: Nice.</p></div> <p>②全体で紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none">●これまでの学習を振り返り、魅力を伝えるために、自分が伝えたい内容を考えさせ、必要があれば練習もさせる。●よりよく伝えるためにジェスチャーを使ったり、相手の言葉を繰り返しながら聞いたり、よい関わりをしている児童を紹介する。●表現で困ったことがあれば、全体で共有し、使える表現を少しずつ増やしていく。	<ul style="list-style-type: none">●表現が分からない児童に個別に対応したり、児童の困ったことを全体で共有したりする。
---	---	---

3. 学習評価の具体

④「6 単元指導計画」では、第5時に「聞くこと」、第6時に「話すこと [やり取り] 」について、それぞれ「思考・判断・表現」で記録に残す評価を行っているが適切か。

<p>○Activity</p> <p>◎写真を見せながら、身近な人を紹介し合う。</p> <p>①ペアで紹介する。</p> <p>C1C2: Hello. C2: Who is she? C1: She is Yumi. She is my sister. She is good at drawing. C2: Nice.</p> <p>②全体で紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none">●これまでの学習を振り返り、魅力を伝えるために、自分が伝えたい内容を考えさせ、必要があれば練習もさせる。●よりよく伝えるためにジェスチャーを使ったり、相手の言葉を繰り返しながら聞いたり、よい関わりをしている児童を紹介する。●表現で困ったことがあれば、全体で共有し、使える表現を少しずつ増やしていく。	<ul style="list-style-type: none">●表現に個人児童全体で
--	---	---

◇身近な人の魅力を伝えるために、伝えたい内容(語句や表現)を選んで表現している。

3. 「なるほど！小学校外国語③ 学習評価」 動画の振り返り

評価規準の作成

自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取ったり、誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて伝え合ったりできる。また、アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く	<p><知識>月日の言い方や、I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?. その答え方について理解している。</p> <p><技能>誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>相手のことをよく知るために、誕生日や好きなもの、欲しいものなど、具体的な情報を聞き取るようとしている。</p>
話す	<p><知識>月日の言い方や、I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want? When is your birthday?. その答え方について理解している。</p> <p><技能>誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて、I like/want ~. Do you like/want ~? What do you like/want ~? When is your birthday?等を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、自分や相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、自分や相手の誕生日や好きなもの、欲しいものなどについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>

自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために

3. 学習評価の具体

④「6 単元指導計画」では、第5時に「聞くこと」、第6時に「話すこと [やり取り] 」について、それぞれ「思考・判断・表現」で記録に残す評価を行っているが適切か。

<p>○Activity</p> <p>◎写真を見せながら、身近な人を紹介し合う。</p> <p>①ペアで紹介する。</p> <p>C1C2: Hello. C2: Who is she? C1: She is Yumi. She is my sister. She is good at drawing. C2: Nice.</p> <p>②全体で紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none">●これまでの学習を振り返り、魅力を伝えるために、自分が伝えたい内容を考えさせ、必要があれば練習もさせる。●よりよく伝えるためにジェスチャーを使ったり、相手の言葉を繰り返しながら聞いたり、よい関わりをしている児童を紹介する。●表現で困ったことがあれば、全体で共有し、使える表現を少しずつ増やしていく。	<ul style="list-style-type: none">●表現に個々の児童主体で
--	---	--

◇身近な人の魅力を伝えるために、伝えたい内容(語句や表現)を選んで表現している。

3. 学習評価の具体

本動画を視聴して、以下のことを検討をしていただきました。

- ①「3 単元の目標」と「4 単元の評価規準」はあっているか。
- ②「6 単元指導計画」で「評価」場面のある時間の目標と、その「本時における評価規準」はあっているか。
- ③「6 単元指導計画」では、第1時に「聞くこと」について「主体的に学習に取り組む態度」で記録に残す評価を行っているが、適切か。
- ④「6 単元指導計画」では、第5時に「聞くこと」、第6時に「話すこと [やり取り] 」について、それぞれ「思考・判断・表現」で記録に残す評価を行っているが適切か。

3. 学習評価の具体

「学習評価の在り方ハンドブック」

「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 小学校外国語評価に関する参考資料 小学校外国語・外国語活動」

「学習評価の在り方ハンドブック」



「学習評価の在り方ハンドブック」
(小・中学校編)
(令和元年6月) (PDF) 3.91MB



「学習評価の在り方ハンドブック」
(高等学校編)
(令和元年6月) (PDF) 3.83MB

教育課程研究センター

[公開資料・学習教材開発](#)・[評価実践事例の活用](#)・[特色のある実践・指導事例](#)
[研究報告書・論文](#)・[パンフレット](#)

指導資料・事例集

各学校における指導の実践に資するため、指導資料や実践事例集を公表しています。
 ※掲載内容では写真等を都合により掲載していない場合があります。著作権（印刷権等）には関係していません。

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

小学校編		中学校編	
国語 (PDF) 3.73MB	英語 (PDF) 6.73MB	国語 (PDF) 4.33MB	英語 (PDF) 3.30MB
算数 (PDF) 4.67MB	理科 (PDF) 3.53MB	算数 (PDF) 3.42MB	理科 (PDF) 4.37MB
音楽 (PDF) 3.40MB	美術 (PDF) 3.68MB	音楽 (PDF) 2.31MB	美術 (PDF) 3.59MB
体育・保健 (PDF) 4.78MB	道徳 (PDF) 5.34MB	外国語活動 (PDF) 5.13MB	外国語 (PDF) 4.87MB
体育 (PDF) 4.86MB	外国語 (PDF) 4.59MB	外国語 (PDF) 3.85MB	総合的な学習の時間
総合的な学習の時間 (PDF) 1.98MB	特別活動 (PDF) 2.68MB	特別活動 (PDF) 3.73MB	

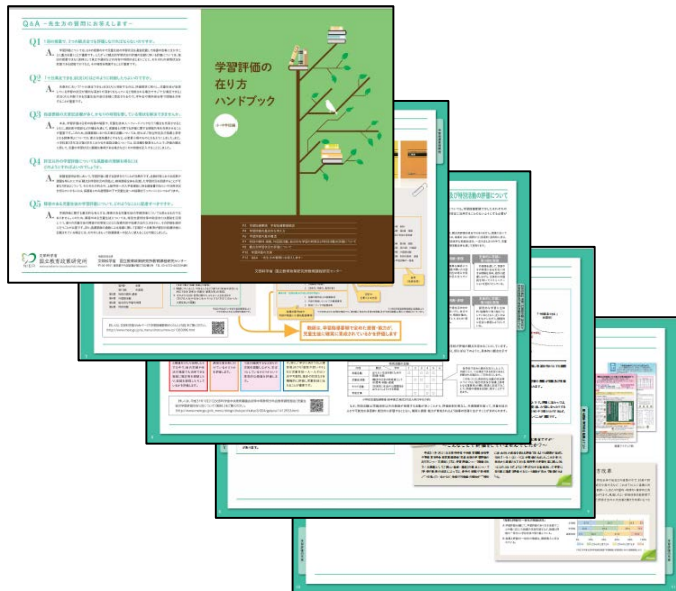
※一冊の教科書等において掲載を修正し掲載(改訂)

※「中学校 総合的な学習の時間」については、後日公表予定
[> 総合的な学習の時間](#)

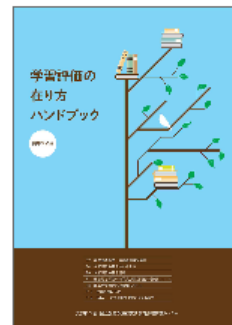
3. 学習評価の具体

「学習評価の在り方ハンドブック」

「学習評価の在り方ハンドブック」



[「学習評価の在り方ハンドブック」
\(小・中学校編\)](#)
(令和元年6月) (PDF) 3.91MB



[「学習評価の在り方ハンドブック」
\(高等学校編\)](#)
(令和元年6月) (PDF) 3.83MB

※国立教育政策研究所HPに掲載

3. 学習評価の具体

「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 小学校外国語・外国語活動」

教育課程研究センター

指導資料・事例集

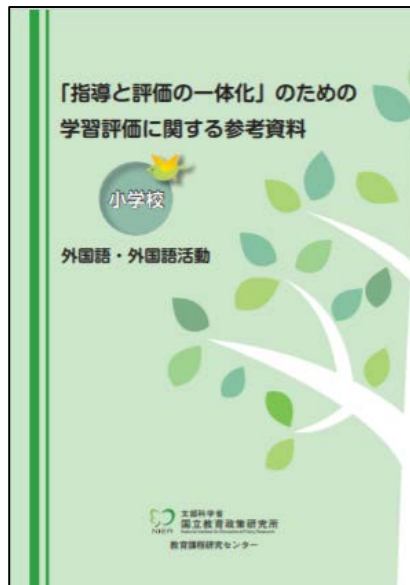
本資料における編者の説明書に基づき、指導資料や実践事例を作成しています。
当該資料では学習者も前記により明確にして、編者の意向を、書籍（印刷物）には掲載していません。

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料



小学校編		中学校編	
第1編 [PDF: 3.709KB]	第2編 [PDF: 3.709KB]	第1編 [PDF: 3.709KB]	第2編 [PDF: 3.709KB]
第3編 [PDF: 4.728KB]	第4編 [PDF: 3.728KB]	第3編 [PDF: 4.728KB]	第4編 [PDF: 4.728KB]
第5編 [PDF: 3.409KB]	第6編 [PDF: 3.409KB]	第5編 [PDF: 3.409KB]	第6編 [PDF: 3.409KB]
第7編 [PDF: 4.728KB]	第8編 [PDF: 3.409KB]	第7編 [PDF: 4.728KB]	第8編 [PDF: 4.728KB]
第9編 [PDF: 4.861KB]	第10編 [PDF: 4.861KB]	第9編 [PDF: 3.810KB]	第10編 [PDF: 4.861KB]
第11編 [PDF: 3.992KB]	第12編 [PDF: 3.992KB]	第11編 [PDF: 3.992KB]	第12編 [PDF: 3.992KB]

※一編の資料等において誤植を訂正し掲載(2024.6)
※「小学校 総合的な学習の時間」については、表紙の表紙下部の「総合的な学習の時間」



第1編
第2編
第3編
6事例

※国立教育政策研究所HPに掲載
※東洋館出版より発刊